

公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第320回例会

日 時：2018年1月24日(水) 13:00～17:00

場 所：大阪科学技術センター404号室 ([http:// www.ostec.or.jp](http://www.ostec.or.jp))

〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号

(地下鉄御堂筋線本町駅 2番出口より西へ徒歩 8分,

地下鉄四つ橋線本町駅 28番出口より北へ徒歩 5分)

主題「溶射による耐環境性強化」

防食対策としての溶射は水溶液環境とともに耐高温酸化用途として広く用いられている。溶射材には金属・合金とセラミクスとがあり、多くの用途では環境遮蔽や耐摩耗性などの機能性付与を目的に施されるが、Al, Znなどの溶射では犠牲材としての効果も期待されている。本例会では溶射技術全般について概観するとともに、水溶液環境用途の犠牲型と保護型の溶射の実例とともに、高温酸化を抑制するいわゆる耐熱被覆についても解説いただき、溶射技術の現状と課題について議論したい。

— プログラム —

- | | |
|------------------------------|-------------|
| Business Meeting | 13:00～13:15 |
| 1. 最近の溶射技術と産業応用の動向 | 13:20～14:20 |
| 黒田聖治 物質・材料研究機構 | |
| 2. 防錆・防食溶射と機能発現のための工程管理 | 14:20～15:10 |
| 竹本幹男 下地 悠 カンメタエンジニアリング(株) | |
| 休 憩 | 15:10～15:20 |
| 3. 環境遮断型耐食溶射 | 15:20～16:10 |
| 高谷泰之 トーカロ(株) | |
| 4. 酸化物層の成長抑制による遮熱コーティングの長寿命化 | 16:10～17:00 |
| 根上将大 日比野真也 川野明人 川崎重工業(株) | |

(協賛予定) 化学工学会, 近畿化学協会, 電気化学会, 土木学会, 日本化学会, 日本機械学会, 日本橋梁建設協会, 日本金属学会, 日本建築学会, 日本鉄鋼協会, 日本防錆技術協会, 日本表面科学会, 日本溶射学会, 日本溶射工業会, 表面技術協会, 腐食防食学会, 溶接学会

腐食防食部門委員会委員以外の方には、参加費(資料代を含む)を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員：5,000円, その他非会員：10,000円。

【申込先】〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101 公益社団法人 日本材料学会

TEL: 075-761-5321, FAX: 075-761-5325, E-mail: jimu@jsms.jp